





研究者名※	丸林 実千代 MARUBAYASHI Michiyo	学位※	芸術学修士
所属※	人間社会学部 教育学科	職名※	准教授
連絡先	marubayashi@fc.jwu.ac.jp		
URL			
researchmap※	<a href="https://researchmap.jp/read0045775">https://researchmap.jp/read0045775</a>		
研究分野※	社会科学、人文学		
研究キーワード※	生涯学習、教育方法、各教科の教育(音楽)、大衆芸術、芸術表現		
共同研究・競争的資金等の研究課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『音楽のまちづくり』における市民の生涯学習に関する研究(科学研究補助金・奨励研究(A)研究課題/領域番号:11710131) 研究代表(単独)</li> <li>・「生涯学習社会における学校・地域の相互発展的な音楽学習に関する研究」(科学研究補助金・若手研究(B)研究課題/領域番号:15730387) 研究代表(単独)</li> <li>・「日本人の音感覚形成に関する総合的・実証的研究」(科学研究補助金・基盤研究(C)(2)研究課題/領域番号:13680332) 共同研究者</li> </ul>		
社会貢献・産学官連携活動等	全日本シニアアンサンブル連盟 顧問(2012年～現在) 他多数		
受賞歴	福井直秋記念賞(1985～1999年・5年連続)		

研究領域	社会科学(生涯学習、教育方法、各教科の教育・音楽) 人文学(大衆芸術、芸術表現)	(SDGs)	 
研究テーマ※	生涯学習社会における人々の音楽的成長		
概要※ (概ね1000字以内) (写真・グラフ等自由)	<p>【研究の背景・目的・内容】</p> <p>生涯学習の考え方が一般に普及した現在、様々な次元での音楽活動が展開されている。しかしそこで実践されている音楽活動は、「ただ楽しければ良い」などの短絡的かつ表面的な理解を中心になされていることが多い。つまり、人々の「音楽の学び」を原点としてそれらの活動を客観的に把握する思考が希薄であると言わざるを得ない。また様々な次元での音楽活動を、まれに音楽学習の観点からとらえる場合でも、学校の音楽教育の考え方(活動領域を表現と鑑賞に区分したり、技術・技能の習得と情操の養成を目的とするなど)から出発しており、学校音楽教育中心から脱却できていないのが実状である。しかし真の生涯学習社会における人々の音楽的成長を追究するためには、より広範で柔軟な思考が求められているのである。</p> <p>そこで筆者は、人々のイン・フォーマルやノン・フォーマルな音楽活動に着目し、そこでの個々人と音・音楽との関係性を追究し、そこから「音楽の学び」の原点を見出そうと試みている。そしてその個々人とそれを取り巻く組織や社会との間を往復しながら、それらの相互関連について考察を行っている。</p> <p>【研究の展望】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における市民の音楽(芸術)活動をより充実したものとし、それらによって地域全体における文化活動推進への活用</li> <li>・市民による音楽(芸術)団体活動の運営上の問題点の解決策の提案</li> <li>・学校音楽教育における音楽学習の根本的再構築など</li> </ul>		
本研究関連特許・論文等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸林実千代:アマチュアのシニア・アンサンブル団員における音楽的ライフストーリー—1998年と2013年調査の音楽的態度の比較検討—、『日本生涯教育学会論集』第35号、pp.111-120、日本生涯教育学会、2014年(査読有)</li> <li>・丸林実千代:高齢期の音楽活動者の音楽生活の振り返り—生涯音楽学習における新たな活動形態の提案—、『日本生涯教育学会論集』第40号、pp.23-32、日本生涯教育学会、2019年(査読有)</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"><li>丸林実千代:高齢者のアマチュア音楽サークルの組織化と運営－音楽特有の問題点とその解決方法から－、『日本生涯教育学会』第41号、日本生涯教育学会、pp.63-72、2020年(査読有)</li></ul>
共同研究・外部機関との連携への期待	<ul style="list-style-type: none"><li>地域の音楽(芸術)活動の推進</li><li>高齢化社会における音楽(芸術)活動の充実</li><li>学校の音楽授業の再構築</li></ul>